

## 公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 会報



No. 296

2024 年 11 月 19 日発行

発行所：公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 発行人：小林 勝宏 編集人：角田 和至  
〒634-0076 奈良県橿原市兵部町 2-9 フレガビル 4 階 TEL 0744-24-6270

## 巻頭言

## 「糸」

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 副会長 細川 倫之



会員の皆様は 2024 年 9 月 14 日から 12 月 1 日の期間、大阪中之島美術館で開催している展覧会「つながる私（アイ）」はご存じでしょうか。その作品の一つに「つながる輪」という作品があります。これは、「つながる」をテーマに国内外の人たちから募集した 1500 通以上のメッセージが書かれた紙が赤い糸で結ばれて、永遠につながる円環の形に配置された作品です。製作者は大阪府岸和田市出身で現在ベルリンを拠点に世界で活躍する現在美術家の塩田千春氏で「コロナウイルス感染症のパンデミックはすごく大きかった。人と距離を取らなくてはいけない期間を通して、人とこれほどつながっていたのだと感じた。」と、人と人との繋がり大切さを、糸を使って現した作品です。また、大変有名な「糸」をテーマにした作品の一つに中島みゆき氏が作詞・作曲した楽曲「糸」があります。「糸」は 2017 年に JASRAC 賞金賞を受賞するなど、のべ 40 組以上のアーティストによってカバーされ、人々から愛される楽曲となっています。「糸」の歌詞に「縦の糸はあなた 横の糸は私 織りなす布は いつか誰かを 暖めうるかもしれない」「縦の糸はあなた 横の糸は私 織りなす布は いつか誰かの 傷をかばうかもしれない」「縦の糸はあなた 横の糸は私 逢うべき糸に出逢えることを 人は仕合せと呼びます」とあります。糸一本、一本は細く弱いですが、織りなすことで布となり強く暖かい存在へと変化することができます。我々も一人（会員）一人（非会員）では、不安や迷いなどがあるかもしれませんが。人々が協力（織りなす）しあうことで、組織（布）となり皆様の不安や迷いを取り除く（暖めうる）ことができるのではないかと思います。

今年 9 月、組織委員会が主導で東・南地区懇話会を開催しました。テーマは「ICD（埋め込み式除細動器）の対応について」で、私自身、自施設での ICD の対応が本当に正しいのか非常に不安でありましたが、この懇話会に出席することで疑問が解け、自施設の対応を変更することができ、不安を取り去ることができました。11 月 17 日には学術委員会が主導で奈良県診療放射線技師会学術大会 2024 が開催されます。今年のテーマは「進化する放射線技師の未来～技術革新とキャリア展望～」となっており、私たち（公社）奈良県診療放射線技師会（布）が、皆様の未来への一助になればと思っています。

これからも奈良県診療放射線技師会（布）は、皆様へ各事業を展開していきます。是非ともご参加いただき（出逢えることを）、私たちの喜び（仕合せ）とさせていただきます。

皆様が期待できるよう、邁進（糸を紡いで織りなし）し、魅力ある技師会（布）を目指し頑張っ参ります。



令和6年度  
近畿地域診療放射線技師会  
学術大会

**変革・イノベーション**  
～新たな一步を踏み出そう～

開催日：令和7年2月9日（日）

会 場：グランフロント大阪タワーC8階

大阪府大阪市北区大深町3-1

教育講演：日本診療放射線技師会会長 上田 克彦

特別講演：大阪公立大学医学部附属病院 市田 隆雄

府民公開講座：大阪公立大学医学研究所 植田 大樹

ランチョンセミナー（企業講演）

研究演題発表（一般セッション・国際セッション）

シンポジウム：タスク・シフト/シェア（STAT画像報告）

大会長：藤田 秀樹・実行委員長：奥中 雄策

主催：公益社団法人 日本診療放射線技師会

公益社団法人 大阪府診療放射線技師会

開催：近畿地域診療放射線技師会

後援：大阪府・大阪市（予定）

**参加費：会員2000円 非会員4000円 学生無料**

**府民公開講座に参加される府民は無料**



【お問い合わせ】

（公社）大阪府診療放射線技師会

T E L：06-6765-0301

（平日13時～16時まで）

E-mail：science0202@daihougi.ne.jp



## 奈良県開催の第 11・12 回診療放射線技師法一部改正に伴う

### 令和 3 年厚生労働省告示第 273 号研修における実技研修

1. 研修日： 2024 年 12 月 14 日・15 日（いずれか一日）
2. 場所： 奈良県立医科大学（会場型実技研修）（受付：午前座学会場）
3. 時間： 9 時から 18 時（学習時間 385 分）（受付開始 8 時 30 分～）
4. 内容： 午前座学、午後実習 7 カウント付与修了時に基礎＋実技分を付与
5. 受講資格： 告示研修（基礎研修）修了者
6. 受講料： 会員：10,000 円 非会員：20,000 円
7. 受講申し込み期間： （先行予約については最下段を参照ください。）  
2024 年 10 月 8 日～11 月 29 日（2024 年 12 月 14 日開催分）  
2024 年 10 月 8 日～11 月 29 日（2024 年 12 月 15 日開催分）

#### 1. 受講申し込み方法：

JARTIS の【イベント参加のお申込み】よりお申し込み

2. 持ち物： 受講票、昼食（各自ご用意ください）、筆記用具、  
マスクを着用してください。

受講票＝受講確定後 JART から返信メールを印刷してお持ちください。

#### <先行予約について>

業務拡大に伴う統一講習会を受講済みの方のみ 10/1 からお申し込みが可能です。

その他の方は 10/8 からお申し込みとなります。

業務拡大に伴う統一講習会の内容を習得した卒業生も 10/8 からお申し込みとなります。

#### 問い合わせ

（公社）奈良県診療放射線技師会

理事 錦 一聡

[nishiki@rokuen.jp](mailto:nishiki@rokuen.jp)

## 福利厚生イベント案内

## ☆☆令和 6 年近畿地域診療放射線技師会野球大会（大会運営：兵庫県）

開催日：2024 年 12 月 15 日（日曜日）

昨年は COVID-19 が第 5 類に移行し、久しぶりの開催が決定していましたが、残念なことに二年連続で雨天中止となってしまいました。今年は兵庫県主催で開催です。現在、野球部は男性 16 名で活動しています。年齢層も高くなり、また勤務の事情で参加人数もどんどん減ってきています。野球経験問いません、我こそはと思う方は是非参加お願いします。おじさんばかりではなくフレッシュなチームへ若返りに期待もしています。マネージャーも募集いたします。



## ☆☆新年賀詞交換会のお知らせ☆☆

日 時：2025 年 1 月 11 日（土）18 時～20 時（受付開始 17 時 30 分～）

会 場：小料理 元気

奈良県橿原市大久保町 460-4 TEL：0744-29-7762

会 費：会員 5,000 円（受益者負担）



## ☆☆春の厚生行事 ボーリング大会☆☆

日 時：3 月 2 日または 9 日（日曜日）予定

場 所：決まり次第報告

会 費：靴・ゲーム第（受益者負担）



福利厚生事業に関するお問い合わせは、

担当理事 兼 野球部主将 玉井（tamai@rokuen.jp）までお願いします。

## 令和 6 年度東・南地区懇話会 開催報告

組織委員長 高田 太輔

2024 年 9 月 20 日（金）、奈良県立医科大学 厳樞会館にて「令和 6 年度東・南地区懇話会」を開催いたしました。こちらの事業は、組織委員会が主となり毎年開催している事業であり、奈良県下の診療放射線技師および施設間で情報共有を行う事を目的として開催している地区別の懇話会です。今回は東地区と南地区の合同開催としました。

組織委員会で案を出し合って、本懇話会のテーマである「ICD（植込み型除細動器）の検査時の対応」に決まりました。正直、お恥ずかしながら、ICD についての知識や理解が曖昧で、ICD の仕組みや適応疾患、ペースメーカーの違いなども十分説明できるほどではありませんでした。そこで、メーカーの立場と現場の立場で講演いただきたく思いました。本懇話会の時間の都合で 1 社のみにしかお願いできませんでしたが、日本ライフライン株式会社の木村様より、ICD の基礎からペースメーカーの違い、新型の ICD について商品紹介を含め、詳細にご講演いただきました。次に現場の立場、実際に臨床現場で働いている診療放射線技師の立場として、天理よろづ相談所病院の森本様と市立奈良病院の平田様より、自施設における対応について発表していただきました。また、ICD の検査時の対応はメーカーによって異なるのではないかと思います、国内で取り扱っている ICD メーカー 4 社に対して、会員の皆様からの事前質問に御回答していただくという企画を考えました。メーカー 4 社にお願いしたところ、全社とも快諾していただきました。事前質問として「スカウト撮影は大丈夫なのか？」「撮影してしまった時の対応は？」「今まで確認されている不具合は？」など、たくさんの質問をいただき、それぞれ各メーカーより丁寧にご回答いただきました。そして、参加者全員でディスカッションを行いました。合計 17 施設 34 名の方々に御参加いただき、活発なディスカッションになったと思います。

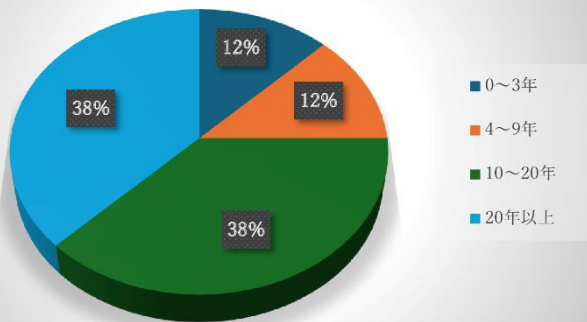
最後になりましたが、今回の懇話会開催にあたり、御参加いただきました方々、ご発表いただいた演者の方々、組織委員の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。今後とも、組織委員会をはじめ当会では、皆様のニーズに合った事業を展開していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



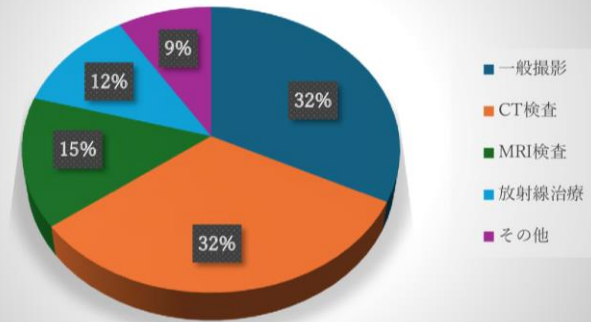


## 令和 6 年度東南地区懇話会アンケート結果 <回答数 16>

Q1 診療放射線技師の経験年数



Q2 担当モダリティ 複数回答可



Q3 本日の内容はいかがでしたか

- ICD について知ることができて良かったです。他施設の取り組みを知れて良かったです。
- 日頃から関わりの少ない ICD についてメーカーや技師の話を聞くことができて良かった。
- 他院の撮影時の対応が知れて良かったです。
- 分かりやすかったです
- ICD の基本的な話から聞けて分かりやすかった
- 他院がどうしているか気になっていたので参考になった
- おもしろかった
- 医者はガイドラインを重視してるように感じます。まずはガイドラインはどうなっているのか説明してから話しをしてほしかったです。
- ペースメーカの内容が聞けてとても有意義でした
- よく目にすることはあったが、ICD についてあまり知らなかったことが多かったので、とても勉強になりました
- 勉強になりました



## 安全委員会だより vol.12

診療放射線業務と BCP（Business Continuity Plan：事業継続計画）について  
～災害と戦うために～

安全管理委員会 外部委員 山口 長志郎

本年は年頭から能登半島地震災害があり、8月には初となる南海トラフ警戒情報が発表されるなど、世間では今まで以上に災害への備えについて注目されています。会員の皆様の中にもご家庭やご施設の災害対策について議論された方も多くいらっしゃるかと存じます。

私は縁があって、2011年3月にあった東日本大震災から8カ月後の11月から日本DMAT隊員として活動し、2014年から奈良県災害医療研修等企画部会員も兼任し、2021年より県から災害急性期における緊急医療体制の構築と平時の災害対応訓練・研修の企画運営を目的とした奈良県災害医療コーディネーターとして委嘱されています。所属部署の理解と協力のおかげもあって、今では災害医療について携わることがライフワークとなっています。そうした活動の中で今回お話しさせていただく“BCP”について多く触れる機会がありました。このBusiness Continuity Plan：事業継続計画（以下BCP）は平成24年から厚生労働省から各都道府県を通して、全国の災害拠点病院における策定が進められてきました。

以前から阪神淡路大震災を契機に震災などの広域災害への国の対応として、①災害拠点病院の設定 ②災害派遣医療チーム（DMAT）の整備 ③広域災害医療情報システム（EMIS）の整備 ④さらにそれらの実効性を高めるための内閣府の主導による広域医療搬送訓練などが定期的に行われるなど、大災害への備えを充実してきました。また、各災害拠点病院においてはそれぞれの施設で災害対策マニュアルの作成が行われてきました。

しかし、その後の東日本大震災においては、地震による津波によって広域に甚大な被害が発生し、インフラや交通・情報通信網等の破綻が起き、従来のマニュアルでは対応しきれないような多くの問題が露呈されました。そこで厚生労働省は全国の災害拠点病院に急性期における初動、ライフライン・備蓄を軸とした病院機能維持計画、アクションカード、災害対応訓練、受援計画、外部協定の締結、通常業務への復帰までのロードマップなどを盛り込んだBCPの策定を義務化させました。このBCPは災害拠点病院以外の一般病院においては努力義務とされていますが、一般病院においても災害時の機能維持や減災において役立つものであることは確かであり、多くの病院でも策定が進められているのが現状です。

今回の能登半島地震でもライフラインの復旧が遅れ、十分な支援が届かない状態が長く続くことになりました。災害時では医療の需要と供給のバランスが大きく崩れ、需要に対して供給が間に合わない状況になるということがよくいわれています。

被災時には病院のダメージコントロール、在院しているスタッフ・入院患者の安全、自宅にいるスタッフと家族の安否確認、何よりも押し寄せる外傷患者に対応することを想定し、備えを進めていく必要があります。そして、これらは災害の規模と種別ごとに用意をしないといけません。

実際にこのBCPには初動マニュアル、連絡方法の確保、初期から長期的なライフラインの備え・備蓄在庫の評価、具体的な外部支援協定など実効性の高い具体的な内容が求められています。



これらは主に病院が被災したときの「自助」の部分となります。また、有事に設置される都道府県の災害対策本部の中にできる保健医療調整本部が医療施設の被災状況を把握し、ニーズから支援を提供する「公助」もあります。逆に医療施設が避難場所を提供する、他施設と情報共有し、お互いに支援をするなどの「共助」、これらの3つの助けで災害という難局を乗り越えていくことが肝要となります。

国や自治体から「公助」を受ける際には施設の被災状況を具体的に示す必要があります。そのためには EMIS の緊急時入力・詳細入力といった形で具体的な被災状況を入力すること、また、平時から医療施設基本情報に窓口となる連絡先、担当者、ライフラインの備蓄状況や建屋の耐震情報などの項目を入力しおき、変更があれば更新するといったことで、先ほどの保健医療調整本部を通じ、管轄内の医療施設の中で優先順位が決められ、必要な支援を受けることができます。さらに災害種別による DHCoS（災害時病院対応と病院籠城支援シミュレーション）による事前検討があれば、発災時の情報と合わせて支援の必要な施設に対し、より迅速に必要な支援を行うことができます。

私たちの診療放射線業務におきましては停電時の自施設の電力供給、被災による大型装置の損傷、スタッフの安否確認、参集人員の把握などの内容が BCP の基軸になるかと思います。これらの情報は災害時であっても病院機能を維持し、診療を継続するか否かの大事な判断材料に大きく寄与するものであります。

これを正確に評価するためには平時から電力喪失時の初動、施設・設備担当者との情報共有、装置メーカーとの連携の確認、部内に置きましては緊急時の連絡体制から参集についての取り決めなどを確認し、書面に残し、院内に共有する必要があります。

こういった BCP 策定についての作業項目は多岐にわたります。もちろん、策定後も災害対策マニュアルやアクションカード、情報共有のシステムなどは特に定期的に見直していただき、より実効性の高い内容を盛り込んでいただくことで、さらに良い備えができると思います。

我々DMATは「限られた資源の中で助けることができる命をより多く助ける」を合言葉に災害時の活動シミュレーションを繰り返しています。ですが、今まで地震、津波、豪雨、火山噴火、コロナ禍などと実災害の度に想定外の状況に遭遇してきました。想定外の状況であっても、自らの資源（物的・人的）を見極め、的確な方針を決めて対応していく姿勢をもって災害に挑み、災害の度にその教訓からシステムを更新し、次の災害に備えています。

先日、DMAT事務局の方に自施設でご講演をいただいた際に「災害と戦う」といった表現を要所で印象強くされていました。「敵を知り己を知れば百戦危うからず」という孫子の言葉があります。まさに BCP とは常に成長する敵と己を知ることではないかと愚考している次第です。

会員の皆様のご施設でも定期的に災害に対する検討をしていただき、有事の備えを進めていただければ幸いと存じます。

奈良県診療放射線技師会のホームページでは  
今号の鹿苑ニュースをカラー掲載しています。  
こちらの QR コードからでもご覧いただけます⇒





## 漏洩線量測定講習会 参加記

香芝旭ヶ丘病院 放射線科

吉川 峻平

2024 年 9 月 28 日天理よろづ相談所において奈良県診療放射線技師会主催の漏洩線量測定講習会に参加させていただきました。内容は前半が座学、後半は実技講習といった内容で行われました。

私自身、コロナ感染が拡大している中で技師免許の取得、このような皆様が集まる場での参加は初めてでどの様に行われるのか不安にも思いながら自身のスキルアップのために参加しました。座学では千代田テクノル大阪営業所の方より漏洩線量測定に関する法令や測定方法についての講習を聞かせてもらい、近年の法令改正に伴った内容で学生時代に学んだ以降私自身何もアップデートできていないことに驚きました。

後半の実技講習は奈良県立医科大学付属病院の小西勇輔様、天理よろづ相談所病院の小西高史様のダブル小西様による講習が始まりました。X線撮影室、CT室で線量測定をすることとなりました。また線量計もアナログタイプとデジタルタイプの二種類があり測定方法・注意事項が違うため説明もしていただきました。普段、自施設で使用しているものはグループ病院や技師会から借りているのはデジタルタイプのため、アナログタイプがとても新鮮に感じました。実際の測定では、日ごろ患者を支えながら撮影することがありますが、撮影室内の測定値と撮影室外の測定値を比較すると明らかに値も変化が認められ、これからの日常業務の時に防護服の徹底や扉など再度自分自身も見直さなければならないと再確認ができました。

私自身、現在の職場でCT検査を主にさせてもらっているためとても興味もありました。散乱線の影響でガントリ周囲の測定値は高いのではと思っていたのが、ガントリ横ではほかに比べると低いことに驚きながら、機械での遮蔽能力の高さにも驚かされ、良い経験をさせていただきました。

最後に、漏洩線量測定講習会を開催していただきました奈良県診療放射線技師会の幹事の皆様、並びに講義をしていただきました講師の皆様に心よりお礼申し上げます。またこのような機会がありましたら積極的に参加させていただきたいと思います。

## ハイキング&BBQ 大会 参加記

社会医療法人 高清会 高井病院  
竹内 彩乃

私は2024年10月27日に奈良県診療放射線技師会主催のハイキング&BBQ 大会に参加しました。前日まで雨の心配がありましたが、当日は幸い天気にも恵まれ、10時30分スタートで天理駅から天理観光農園へ向かい、山の辺の道をハイキングし、約一時間の道のりでした。私はBBQなどの準備係をお願いされていたこともありハイキングには参加せずおにぎりを握ったり、お肉を分けたり、みたらし団子に豚肉を巻いたりと準備を行いました。このような大勢の準備は初めてで、何をすればよいのか戸惑いもありましたが準備係の皆さんと協力しあいながらハイキングの到着までに無事準備を終えることができ安堵の思いでした。

ハイキングされた方が疲れた様子で全員到着し、福利厚生委員長の挨拶、小林会長の挨拶と乾杯でBBQがスタートしました。BBQではお肉だけでなく、焼きそばやおにぎり、卵せんべい、アイスなどが用意され、ビールサーバやチューハイサーバ、ソフトドリンク、会長から日本酒の差し入れなど飲み物も充実していました。お肉も充実した内容でタンやホルモンなどもおいしくいただきました。子供達にはお菓子やシャボン玉なども用意されていて、楽しそうに遊んでいる姿が印象的でした。皆様が思い思いの場所で、様々な人達と会話とお肉を楽しむ姿を見て、私自身も普段は交流できない方たちや他施設の同年代の方たちとお話する機会があり、たいへん有意義な時間を過ごすことができました。15時頃には俳句王が決定し、片づけの号令がかかると一斉に片づけを始め、短時間で片づけを終えることができました。

技師1年目で他施設との人と話す機会が少なく、少し緊張はしていましたがとても楽しい時間が過ごせ、今後もいろいろな会に積極的に参加していきたいと思います。

最後になりましたが今回のハイキング&BBQ大会を企画、準備していただいた奈良県診療放射線技師会の皆様、並びにご協力いただいたすべての皆様に感謝申し上げます。

決定！2024年奈良県診療放射線技師会俳句王

ハイキング ゴネる我が子と 秋の風

## 2024 年度 第 3 回定例理事会議事録

日 時 2024 年 9 月 17 日(火)19 時 00 分～20 時 26 分

場 所 奈良県立医科大学 厳樞会館 特別会議室

〒634-8522 奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051 (代)

出席理事：小林勝宏、池口俊孝、細川倫之、竹中智士、山田卓実、玉井宏征、吉田真大、高田太輔、錦 一聡、古川卓也、森本 明、平田 薫、待鳥尚子、角田和至、西久保直嗣

出席監事：高谷英明、高嶋敏光

欠席理事：なし

会長挨拶 今年の夏も異常気象となり、気象庁の統計史上で最も暑い夏となりました。気温の上昇は局地的豪雨を発生させ、全国各地で浸水被害や土砂災害など多くの災害をもたらしました。8 月 22 日に発生した台風 10 号は、非常にゆっくりとした速度で進み、西日本と東日本の各地で記録的な大雨となり、甚大な被害が発生しました。お亡くなりになられた方々に対しお悔やみ申し上げますと共に、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

新体制になり 2 回目の理事会となります。これまで予定されていた事業につきましては滞りなく順調に進んでおりますこと、皆様のご協力に対し感謝申し上げます。この先も、当会の事業が目白押しに開催される予定です。各委員長様にはご足労をおかけしますが何卒宜しくお願いいたします。今回も活発な討論をお願い申し上げます。

## 定数確認 (第 30 条)

出席理事 15 名、出席監事 2 名

定款 30 条により、理事会の成立が宣せられた。

議事録作成人ならびに署名人の指名

議長 (第 31 条)：小林勝宏会長

議事録作成人：竹中智士常務理事

議事録署名人 (第 32 条)：高谷英明監事、高嶋敏光監事

## I. 議案 (報告事項)

## 1. 会長報告

## (1) 奈良県関係

①7 月 30 日 (火) 役員変更登記完了

②「第 53 回医療功労賞」候補者の推薦について、当会より 1 名推薦し、7 月 29 日 (月) に必要書類を地域医療連携課へ提出済み

③令和 7 年春の叙勲候補者の推薦について、8 月 16 日 (金) に地域医療連携課へ提出済み

## (2) 奈良県診療放射線技師会関係

①2024 年度第 1 回近畿地域診療放射線技師会会長・副会長会議

1) 令和 6 年度近畿地域診療放射線技師会学術大会について

開催日時：令和 7 年 2 月 9 日 (日) 10:00～16:40  
(受付 9:30～)

会 場：グランフロント大阪タワー C8 階

開催方式：会場のみ

(オンデマンド含む Web 配信はなし)

開催テーマ：変革・イノベーション

—新たな一歩を踏み出そう—

シンポジウム：タスクシフトシェア

(STAT 画像報告について) 90 分

演者は各府県 1 名 STAT 画像報告の取り組み

運用準備から開始、現状に至るまでの課題

一般演題発表：近畿地域の養成学校にも依頼

(学生セッションなし)

各府県 2～3 演題

募集期間 11 月 1 日 (金) ～11 月 30 日 (土)

2) 令和 6 年度近畿地域診療放射線技師会野球大会について

開催日時：令和 6 年 12 月 15 日 (日) 受付 8:45

場 所：浜甲子園運動公園 B、C グランド

## 3) 福井県原子力発電所視察

開催日時：令和 6 年 12 月 17 日 (火)

## 4) 原子力災害医療研修会 (ハイブリッド講習)

開催日時：令和 7 年 2 月 11 日 (火・祝) 13:00

## 5) その他

・令和 9 年度近畿地域診療放射線技師会学術大会の開催県が奈良県となるが、創立 75 周年記念事業と重なるため、次年度担当の滋賀県と入れ替わり、令和 10 年度に開催担当すること



となった

・滋賀県診療放射線技師会から

2025 年 3 月の KIMES&SRITA 学会

の参加募集（訪韓）締め切り 10/31

②第 1 回近畿放射線医療技術合同学会大会準備委員会・実行委員会合同会議

2026 年度に開催予定の近畿地域診療放射線技師会と日本放射線技術学会近畿支部との合同学会大会について、準備委員会にて覚書が完成したので、今後はそれぞれの実行委員会において企画準備を進めていくこととなった

開催期間：2026 年 10 月 31 日（土）～11 月 1 日（日）

開催場所：神戸コンベンションセンター

（神戸国際会議場）

③一般社団法人奈良県作業療法士会

法人化十周年・設立四十周年式典

④大阪ハイテクノロジー専門学校

アンケート調査の依頼

(3) 日本診療放射線技師会関係

JART 上田会長との Web 懇談会が 10 月 15 日（火）

18:30 から行われます。若手会員の参加者 2 名推薦をお願いします。

### 【質疑】

なし

### 【審議事項】

なし

### 【他府県からの発刊物】

（公社）日本診療放射線技師会

日本診療放射線技師会誌 2024. Vol.71/No.863

日本診療放射線技師会誌 2024. Vol.71/No.864

（一社）栃木県診療放射線技師会

あすたーと 2024 Aug Vol.55

（公社）東京都診療放射線技師会

東京放射線 2024年9月号 Vol.71 No.830

（公社）富山県診療放射線技師会 会報 Vol.106 2024

（公社）大分県放射線技師会

大分放射線 第136号 July 2024

近畿地域診療放射線技師会関係

### 【発刊物】

（公社）京都府放射線技師会

京放技ニュース 8/2024 通算 771

京放技ニュース 9/2024 通算 772

（一社）和歌山県診療放射線技師会

和放技ニュース 第129号

医療関連団体関係

### 【他団体からの発刊物】

（一社）奈良県薬剤師会

NARA 第200号記念号 2024年7月

（一社）奈良県臨床検査技師会

奈臨技 ニュース No.361 JUL.2024

千代田テクノ

FB News 2024 8No.572

FB News 2024 9No.573

大阪物療大学

物療新聞 第27号

（公社）結核予防会

複十字 No.417 2024.7

（公社）全国結核予防婦人団体連絡協議会

健康の輪 2024.7 No.141

2. 副会長の活動報告

（池口副会長）

告示研修（実技研修）奈良県(9・10回目開催)

会場準備奈良県立医科大学 2024年7月19日（金）

（細川副会長）

学術委員会臨時 Web 開催 2024年7月17日（水）

診療放射線技師法改正に伴う告示研修（実技研修）

奈良県立医科大学 2024年7月21日（日）

第3回学術委員会

奈良県立医科大学 厳樞会館 2024年7月31日（水）

放射線フェスタ 2024

近鉄百貨店橿原店 1F メビウスホール

2024年8月18日（日）

第3回組織委員会 Web 開催

2024年8月21日（水）

第2回安全管理委員会 Web 開催

2024年8月26日（月）

2024年度第1回近畿地域診療放射線技師会会長・副会長会議

済生会中津病院 西棟 1階第2会議室

2024 年 9 月 7 日 (土)

9 月 11 日 放射線フェスタⅡ 2024 (10/20)

②完了

7 月 12 日 2024 年度奈ラーニング (7/5)

9 月 6 日 放射線フェスタ (8/18) 事後申請

(12) その他

なし

【質疑】

なし

【審議事項】

なし

2. 財務関連事項 (山田卓実財務委員長)

・ 中間報告

## Ⅱ. 常設委員会

## 1. 総務関連事項 (竹中智士常務理事)

7 月 10 日から 9 月 11 日まで

## (1) 新入会員 6 件

80167、80214、80280、80530、80553、80560

## (2) 退会 0 件

なし

## (3) 転入 1 件

71215

## (4) 転出 0 件

なし

## (5) 異動 7 件

66280、75278、41696、66148、41696、62397、68158

## (6) 新規施設登録 0 件

なし

## (7) 施設情報変更 0 件

なし

## (8) 賛助会員 3 件

## (9) 慶事・弔事 1 件

・ 慶事

・ 弔事

60919

## (10) 会員数

(公社) 奈良県診療放射線技師会正会員 457 名

奈良県のみ 2 名含む

(7 月 9 日 第 2 回定例理事会報告時 448 名)

備考: 公益社団法人日本診療放射線技師会関連

奈良県会員 455 名 仮会員 1 名 (9 月 11 日現在)

## (11) イベント・カウント申請、完了

## ①申請

7 月 11 日

第 116 回奈良県 MRConference 定例研修会 (9/13)

8 月 13 日 東 南地区 懇話会 (9/20)

8 月 29 日

告示研修 (実技研修) 奈良県 2024/12/14 (12/14)

8 月 29 日

告示研修 (実技研修) 奈良県 2024/12/15 (12/15)

8 月 29 日 第 52 回奈良県 R I ミーティング (9/27)

9 月 6 日 漏洩線量測定講習会 (9/28)

## 2024年度 9月 1日 現在 会計中間報告

科目	公益目的事業会計								
	公 1			公 2			公 3		
	県民に対する講演会、 知識の普及啓発事業			研究調査及び指導、 職業倫理の高揚を支援			図書刊行物の発行及び ホームページにおける		
経常費用	予算額	支出額	予算 執 行率	予算額	支出額	予算 執行率	予算額	支出額	予算 執 行率
事業費									
会場費	250,000	0	0%	300,000	163,830	55%	0		
旅費交通費	25,000	0	0%	65,000	6,960	11%	0		
通信運搬費	0	0		70,000	6,468	9%	250,000	27,343	11%
消耗品費	0	15,749		40,000	4,256	11%	0		
印刷製本費	15,000	2,683	18%	80,000	6,655	8%	700,000	419,734	60%
賃借料	210,000	66,000	31%	20,000	0				
諸謝金	0	0		300,000	0	0%			
支払手数料	5,000	445	9%	5,000	1,265	25%		1,110	
会議費	0	0		20,000	0				
福利厚生費	0	0			0				
研究助成費		0			0		0		
雑費	45,000	0	0%	100,000	51,148	51%	0		

科目	その他事業会計								
	他 1			他 2			他 3		
	日放技及び近畿地域放射線技師会との 連携による学術大会			研究会・勉強会への助成事業及び 海外研修生の受入れ事業			会員に対する福利厚生事業		
経常費用	予算額	支出額	予算 執 行率	予算額	支出額	予算 執行率	予算額	支出額	予算 執 行率
事業費									
会場費	0			0			40,000		
旅費交通費	0			0			40,000		
通信運搬費	0			0					
消耗品費	0			0					
印刷製本費	0			0					
賃借料	0			0					
諸謝金	0			0					
支払手数料	0			0					
会議費	0			0					
福利厚生費	0			0			70,000		0%
研究助成費	0			100,000		0%			
雑費	0			0			20,000		

科目	法人会計		予算 執 行率
	予算額	支出額	
管理費			
総会費	50,000	45,931	92%
旅費交通費	100,000	47,360	47%
通信運搬費	100,000	40,774	41%
消耗品費	120,000	4,214	4%
印刷製本費	150,000	225,170	150%
支払手数料	10,000	2,205	22%
賃借料	450,000	228,000	51%
雑費	450,000	118,533	26%

- ニュース294号 ¥82,694 公3 印刷製本費より支出  
 ○登記費用 ¥57,500 法人会計 雑費より支出  
 ○学術大会会場費 ¥119,790 公2 会場費より支出  
 ○放射線フェスタ 骨密度レンタル費 ¥66,000 公1 賃借料より支出



## ・賛助会員会費納入 状況

現在 10 社 入金確認済み

・新規賛助会員 エア・ウォーター・リンク株式会社様  
入会金、年会費 入金確認出来ています。

## 【質疑】

小林会長：賛助会員の入金期限はあるのですか。

山田理事：ありませんが、10 月末になったらこちらから  
催促するようにしています。

## 【審議事項】

なし

## 3. 学術関連事項（古川卓也学術委員長）

(1) 奈良県診療放射線技師会 学術大会 2024 について  
進捗報告

開催日時：2024 年 11 月 17 日（日）

開催場所：橿原市商工経済会館 7 階大ホール

（講師控室：グランドメルキュール 1 階  
ミーティングブース C）テ ー マ：「進化する放射線技師の未来  
～技術革新とキャリア展望～」

開催方法：ハイブリッド開催

現地+ウェビナー Live 配信※オンデマンド配信なし

会 費：

現地参加 : 会員 無料、非会員 1000 円

Web 参加 : 会員 500 円、非会員 1500 円

※近畿の診療放射線技師会及び日本放射線技術学会近  
畿支部会員は会員と同額

広 報：プレポスターと会員研究発表演題募集

HP および鹿苑掲載

インフォメール送信（7/7）

ポスター作成鹿苑掲載依頼（8/31）

プログラム 9 月中旬確定次第 HP へ

内 容：

- ・ 会員研究発表（演題募集 7/1-9/30）
- ・ ランチョンセミナー(バイエル薬品株式会社)
- ・ 講演

① 特別講演 スタンフォード大学 松浦由佳 先  
生（9/15Web 打ち合わせ）② 教育講演 キヤノンメディカルシステムズ株  
式会社

座長：社会医療法人高済会 高井病院 土井技師長

CT 演者：社会医療法人 松本快生会

西奈良中央病院 放射線科 坂本 様

MR 演者： 公立那賀病院 中央放射線科 山本 様

・ パネルディスカッション

（打ち合わせ日程調整中）

テーマ「放射線技師のキャリアパス：

多様な選択肢と未来の可能性」

パネリスト

- ① 専門技師 近畿大学奈良病院 川村克年  
先生
- ② 管理職技師 高井病院 土井司 先生
- ③ 教育者・研究者 森ノ宮医療大学 星野貴  
志先生
- ④ 経営・マネジメント A-Line 北中康友  
先生

## 予 算 案：

	科 目	2023 年度決算	2024 年度予算 案
収入	参加費	(Web¥26,025 現地¥3,198) 29,223	
	事業対策費	355,526	325,200
	計	384,749	325,200
支出	会場費 会場使用料	118,800	140,000
	会場備品費	21,450	
	公益活動割引	-23,760	
	追加会場備品費 (PC)	5,500	
	講師控室 (DaiwaRoyalHotel) 9～18 時	18,000	
	Web 開催費用	18,477	10,700
	講師謝金 (講師・座長・シホ°ジス ト)	88,000	80,000
	交通費(理事・学術委員・実行委員)	21,440	20,000
	スタッフ・講師等昼食費 (55 食)	0	0
	会議費 (シンポ・抄録・拡大)		
	印刷費 (ポスター・抄録集・名 札)	51,631	50,000
	通信費	0	18,500
	雑費	(新人懇親会 補助 12 名) 65,211	6,000
	消耗品費 (記念品)		
	計	384,749	325,200

(その他、学術大会関連費用)

支出	ランチセミナー (弁当・お茶)	(140 食)	
		(140 本)	
総合計		384,749	325,200

## (2) 2024 年度県民公開講座について

進捗報告

開催日時：2025 年 1 月 11 日（土）14:00～17:00

開催場所：橿原市商工経済会館 7 階大ホール

(講師控室：グランドメルキユール 1 階

募集期間：2024 年 5 月 17 日～2024 年 7 月 5 日＊両

ミーティングブース C) 日

テ ー マ：「変形性関節症」

(統一講習会受講者のみ募集期間開始日の 1

講 師：医師：香芝旭ヶ丘病院 世古 宗仁 先生  
理学療法士：香芝旭ヶ丘病院 甲村 和希 先生  
放射線技師：香芝旭ヶ丘病院 竹下 貴英 先生

週間前より予約可能)  
広 報：会員へのインフォメーションメール、ホー  
ムページ掲載予定

開催方法：現地開催のみ

JART への開催前申請書(完成版)を開催 4 か月前  
の提出が必要。

会 費：無料

予 算 案：

	科 目	2023 年度決算	2024 年度予算案
収入	参加費	—	—
	事業対策費	400,648	352,000
	計	400,648	352,000
支出	会場費 会場使用料	57,200	90,000
	会場備品費	24,750	20,000
	講師控室使用料	23,100	10,000
	公益活動割引		
	Web 開催費用(ウェビナー契約費)	10,700	
	謝金(講師)	90,000	90,000
	交通費(理事、学術委員)	16,120	15,000
	昼食費(理事:15 名、学術委員:6 名)	19,600	0
	印刷費(ポスター、抄録、垂れ幕)	28,519	28,000
	通信費(返信用ハガキ、郵送代)	43,949	44,000
	記念品代(除菌シート、ペン)	83,840	50,000
	雑費	2,870	5,000
	計	400,648	352,000

監督者(医師役)を吉田理事。

静脈路講師を 7 月 20 日は看護師、21 日は日浦。  
ファシリテータ 役割に関しては変更可能。

7/20 / 7/21

監督者：吉田理事(両日)  
静脈路講師：植田看護師(奈良医大)/日浦  
静脈：山田理事(両日)  
静脈その他：小林会長(両日)  
静脈 RI：玉井理事(両日)  
上部消化管：高谷監事(両日)  
下部消化管：竹中理事(両日)  
動脈：野儀元理事(両日)  
開催責任者：錦理事(両日)  
スタッフ：なし/細川副会長

【質疑】

なし

【審議事項】

2024 年度県民公開講座予算案について

保留【0】反対【0】賛成【15】

4. 教育関連事項(錦 一聡教育委員長)

(1) 日本診療放射線技師会関係

①告示研修(実技研修) 奈良県 2024.7.20 日/21 日(9・10  
回目開催)


開催場所：奈良県立医科大学

開催日時：2024 年 7 月 20 日(土) 9:00～18:00(9  
回目)

2024 年 7 月 21 日(日) 9:00～18:00(10  
回目)

定 員：48 名(計：96 名)

参加者：46/46(計：92 名)

イベント開催報告書				公益社団法人奈良県診療放射線技師会	
委員会	教育委員会	イベント名	令和3年度厚生労働省告示第273号研修における実技研修	会員(10000円)	14/17名
報告者	錦 一聡	日時	2024年7月20日/21日(土日祝日)	＜非会費＞(¥20000)・一般市民	32/29名
		場所	奈良県立医科大学	ポスター・チラシ・写真等掲載欄	
プログラム・内容:					
プログラム内容		時間(分)			
1. 造影剤を使用した検査や検査結果の読み取り、静脈路を確保する行為、放射線防護の役割		138	講師：監督者	吉田真大	
2. 造影剤を使用した検査や検査結果の読み取り、静脈路を確保する行為、放射線防護の役割		48	静脈路講師	植田智子/日浦之和	
3. 検査結果の読み取り、放射線防護の役割		48	静脈	山田卓史	
4. 検査結果の読み取り、放射線防護の役割		48	静脈その他	小林宏之	
5. 検査結果の読み取り、放射線防護の役割		48	静脈 RI	玉井宏之	
6. 検査結果の読み取り、放射線防護の役割		102	上部消化管	高谷英明	
7. 下部消化管			下部消化管	竹中智之	
8. 動脈			動脈	野儀明宏	
9. 上部消化管を確保するための注射や造影剤の使用			開催責任者	錦一聡	
10. 下部消化管を確保するための注射や造影剤の使用		48	スタッフ	なし/細川倫之	
コメント:					
「令和3年度厚生労働省告示第273号研修における実技研修」を7月20日と21日に開催いたしました。各日の参加人数は46名、46名であり、プログラムを滞りなく履修いただきました参加者すべてに修了証を発行することができました。午前は動画視聴、午後は実技研修を行いました。今回参加者の方の一人が遅刻をされましたが、不足分の動画視聴を休憩時間に補うこととなりました。今後とも問題点を改善しつつ、開催を積み重ねて多くの方に受講いただけるよう取り組む所存です。					

回目)  
定 員：48 名(計：96 名)  
募集期間：2024 年 10 月 8 日～11 月 29 日（2024 年 12 月 14 日開催分）  
2024 年 10 月 8 日～11 月 29 日（2024 年 12 月 15 日開催分）  
（統一講習会受講者のみ募集期間開始日の 1 週間前より予約可能）  
広 報：会員へのインフォメーションメール、ホームページ掲載予定  
JART への開催前申請書(完成版)を開催 3 か月以上前の提出が必要。

監督者(医師役)を吉田理事予定。  
静脈路講師を未定。  
ファシリテータ 役割に関しては変更可能。  
12/20 / 12/21  
監督者：吉田(両日)  
静脈路講師：山田/植田(奈良医大看護師)  
静脈：古川/山田  
静脈その他：小林(両日)  
静脈 RI：池口(両日)  
上部消化管：玉井/古川  
下部消化管：高谷(両日)  
動脈：辻村(両日)  
開催責任者：錦(両日)  
スタッフ：細川/角田  
\*12/21 は近畿地域野球大会と日時が重なった。

予算案 告示研修（実技研修）  
奈良県 2024.12.20（11 回目）

奈良県診療放射線技師会			
	科目	奈良県告示研修 2024.07.21(10 回) 予算	奈良県告示研修 2024.07.21(10 回) 決算
収入	事業対策費	17,000	17,000
計		17,000	17,000
支出	講師料：開催責任者及び スタッフ分の補填	17,000	17,000
計		17,000	17,000

\*講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填

日本診療放射線技師会			
	科目	奈良県告示研修 2024.07.21(10 回) 予算	奈良県告示研修 2024.07.21(10 回) 決算
収入	事業対策費	148,000	146,800
計		148,000	146,800
支出	講師料	133,000	133,000
	会場費・施設使用料	0	0
	お弁当・お茶代	15,000	13,800
計		148,000	146,800

\*お弁当代・お茶代は奈良県診療放射線技師会で一時立替  
\*交通費は日本診療放射線技師会より個人払い

奈良県診療放射線技師会			
	科目	奈良県告示研修 2024.07.20(9 回) 予算	奈良県告示研修 2024.07.20(9 回) 決算
収入	事業対策費	17,000	7,000
計		17,000	7,000
支出	講師料：開催責任者及び スタッフ分の補填	17,000	7,000
計		17,000	7,000

\*講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填

日本診療放射線技師会			
	科目	奈良県告示研修 2024.07.20(9 回) 予算	奈良県告示研修 2024.07.20(9 回) 決算
収入	事業対策費	163,000	156,880
計		163,000	156,880
支出	講師料	148,000	143,000
	会場費・施設使用料	0	0
	お弁当・お茶代	15,000	13,880
計		163,000	156,880

\*お弁当代・お茶代は奈良県診療放射線技師会で一時立替  
\*交通費は日本診療放射線技師会より個人払い

②告示研修（実技研修）奈良県 2024.12.14 日/15 日(11・12 回目開催)  
開催場所：奈良県立医科大学  
開催日時：2024 年 12 月 14 日（土）9：00～18：00(11 回目)  
2024 年 12 月 15 日（日）9：00～18：00(12



## 奈良県診療放射線技師会

	科目	奈良県告示研修 2024.07.20(9 回) 予算	奈良県告示研修 2024.12.(11 回) 予算
収 入	事業対策費	17,000	17,000
計		17,000	17,000
支 出	講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填	17,000	17,000
計		17,000	17,000

\*講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填  
日本診療放射線技師会

	科目	奈良県告示研修 2024.07.20(9 回) 予算	奈良県告示研修 2024.12.(11 回) 予算
収 入	事業対策費	163,000	148,000
計		163,000	148,000
支 出	講師料	148,000	133,000
	会場費・施設使用料	0	0
	お弁当・お茶代	15,000	15,000
計		163,000	148,000

\*お弁当代・お茶代は奈良県診療放射線技師会で一時立替  
\*交通費は日本診療放射線技師会より個人払い

## 予算案 告示研修（実技研修）

## 奈良県 2024.12.21（12 回目）

## 奈良県診療放射線技師会

	科目	奈良県告示研修 2024.07.21(10 回) 予算	奈良県告示研修 2024.12.(12 回) 予算
収 入	事業対策費	17,000	17,000
計		17,000	17,000
支 出	講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填	17,000	17,000
計		17,000	17,000

\*講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填

## 日本診療放射線技師会

	科目	奈良県告示研修 2024.07.21(10 回) 予算	奈良県告示研修 2024.12.(12 回) 予算
収 入	事業対策費	148,000	168,000
計		148,000	168,000
支 出	講師料	133,000	153,000
	会場費・施設使用料	0	0
	お弁当・お茶代	15,000	15,000
計		148,000	168,000

\*お弁当代・お茶代は奈良県診療放射線技師会で一時立替  
\*交通費は日本診療放射線技師会より個人払い

## ③2024 年度 第 1 回近畿地域教育委員会会議資料

開催日時：2024 年 9 月 7 日（土）1300～1400

開催場所：大阪府済生会中津病院 西棟 1 階第 2 会議室

- ・基礎講習セミナーでは、近畿では Web 化に伴い、講習は行わない方向となった。
- ・学生の告示研修では、針刺し事故あり。

- ・次回、令和 7 年 2 月初旬予定。

## (2) 奈良県診療放射線技師会関係

## 漏洩線量測定講習会

開催場所：(公財)天理よろづ相談所病院 外来棟 放射線部 4F、講堂 5F

開催日時：2024 年 9 月 28(土) 14:00～16:00

定 員：20 名

募集期間：2022 年 7 月中旬～定員に達したら

HP で締切を伝達。

広 報：会員へのインフォメーションメール

ホームページ掲載

講 師：講義：古川 幹（千代田テクノル）

実技：小西勇輔・小西高史（教育外部委員）

開催形式：会場対面型(事前予約制)

2024.9.28 漏洩線量測定講習会 予算案				
奈良県診療放射線技師会				
	科目	2023年度予算	2023年度決算	2024年度予算
収入	事業対策費	12,680	11,675	12,500
計		12,680	11,675	12,500
支出	講師料	10,000	10,000	10,000
	交通費	2,180	1,520	2,000
	講師お茶代	500	155	500
計		12,680	11,675	12,500

## 【質疑】

なし

## 【審議事項】

なし

## 5. 広報関連事項（角田和至広報委員長）

(1) 鹿苑ニュース No.295 発行 9 月 17 日入稿予定

(2) 鹿苑ニュース No.296 発行準備：11 月発行予定  
巻頭言、イベント開催案内など（締切：10 月末）

(3) ホームページ関連

ホームページ掲載

2024 年 8 月 30 日

（公社）奈良県診療放射線技師会 秋の厚生事業「ハイキング&BBQ 大会」のお知らせを掲載。

2024 年 8 月 30 日

第 52 回奈良県 RI ミーティングのお知らせを掲載。

2024 年 8 月 6 日

東・南地区懇話会のお知らせを掲載。

2024 年 7 月 24 日

第 5 回 DR 連合フォーラム「AI 技術の DR 画像への応用」の案内掲載。

2024 年 7 月 24 日

磁気共鳴(MR)専門技術者認定試験直前対策の案内を掲載。

2024 年 7 月 24 日

関西地区 CR 研究会 超基礎講座の案内を掲載。

2024 年 7 月 24 日

「放射線被ばく管理に関する労働安全衛生マネジメントシステム導入支援事業」の案内を掲載。

2024 年 7 月 23 日

「放射線フェスタ 2024」開催のお知らせを掲載。

2024 年 7 月 11 日

第 116 回奈良県 MRConference 定例研修会の案内を掲載。

角能整形外科 求人掲載。

(2024 年 9 月 4 日現在)

#### 【質疑】

待鳥理事: 以前奈放技のフェースブックなどあったと思いますが、どうなっていますか。SNS を広報に活用してはどうですか。

小林会長: 使っていないです。これから活用していきたいです。

高田理事: 以前 Line 等検討しましたが、公式アカウントの費用と個人情報の漏洩などの問題があり、採用しませんでした。SNS の活用について今後広報で検討していきたいと思います。

#### 【審議事項】

なし

#### 6. 福利厚生関連事項 (玉井宏征福利厚生委員長)

##### (1) 2024 年度厚生事業について

①秋の厚生事業: ハイキング&BBQ 大会を開催

- ・開催日: 2024 年 10 月 27 日 (日曜日)
- ・会場: 天理観光農園
- ・会費: 「ハイキング&BBQ」  
会員・会員家族 ¥3,500、非会員 ¥4,000  
小学生 ¥1,000 未就学児 無料

②令和 6 年度近畿地域診療放射線技師会野球大会 (兵庫県開催)

日 時: 2024 年 12 月 15 日 (日曜日)

場 所: 浜甲子園運動公園 (兵庫県西宮市枝川 20)

##### (2) 福利厚生事業予算案について

①秋の福利厚生事業「ハイキング&BBQ」

	科 目	昨年度決算	本年度予算
収入	事業対策費	45,874	40,000
	計	45,874	40,000
支出	印刷費 (ポスター等)	0	2,000
	賞品等	42,172	35,000
	雑費	3,612	3,000
	計	45,874	40,000

②令和 6 年度近畿地域診療放射線技師会野球大会 (兵庫県)

	科 目	本年度予算
収入	参加費 (参加費徴収なし)	—
	事業対策費	100,000
	計	100,000
支出	各県負担金	40,000
	旅費交通費	32,000
	弁当代	24,000
	雑費	4,000
	計	100,000

##### (3) 賀詞交換会の開催日について

開催日時: 2024 年 1 月 11 日 (土)

公開講座後に行う予定。

活魚料理花惣八木店の予定

#### 【質疑】

なし

#### 【審議事項】

秋の福利厚生事業「ハイキング&BBQ」予算案について  
保留【0】反対【0】賛成【15】  
令和 6 年度近畿地域診療放射線技師会野球大会予算案について

保留【0】反対【0】賛成【15】

#### 7. 安全管理関連事項 (吉田真大安全管理委員長)

##### (1) 医療安全

医療安全ネットワーク会議

2024 年 7 月 24 日 (水) 14 時～

「PPT シートを誤飲」

参加者: 吉田

(2) 原子力災害時対応

原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会について

前年度同様に消防との合同開催を目指す

(3) 災害対策・対応

災害が発生した際に、地方技師会として何かできないか検討

- ・日放技に被災証明書を出した際に、日放技に準じて地方技師会の会費も免除を検討(別添資料参照)
- ・災害発生時にインフォメールを使用し、被災会員からの要望や応援要請などを安全管理委員会が窓口となって行う(応援に関して医療行為は行わないことを前提とする)

(4) その他

広報活動

安全委員会だより vol.12

次回、鹿苑ニュースに掲載予定

【質疑】

池口副会長：日放技は全国の会員が所属しているので、可能だと思いますが、もし奈良県で大規模災害が起きたとき、多くの会費免除者が出ることになった時次年度の会費は大丈夫なのか。

山田理事：大丈夫ではないです。もしそうになったら、次年度の事業内容を変更することを検討しなければなりません。

小林会長：大規模災害時に会費を払えないと思います。

錦理事：理事会も開催できないのではないですか。どれくらいの規模を想定されていますか。

小林会長：震度 6 弱以上です。通常通りの事業もできないかもしれません。

山田理事：事業計画を出した後でも、こう言った事態になった場合は考慮していただけたらと思います。会費がないとき、事業についてはなんとかありますが、事務所費など契約しているところは問題があるかもしれません。

小林会長：20 日に法務文書課担当者と面談があるので、そこできいてもらえますか。審議は持ち越します。災害時のインフォメールについてはどうです

か。インフォメールは外して、「被災会員からの要望や応援要請などを安全管理委員会が窓口となって行う。」にしましょうか。

山田理事：普通の会員は吉田理事の連絡先を知らないのでは、会長が窓口になるのではないですか。

古川理事：急性期ではないですね。

吉田理事：急性期には無理ですね。

古川理事：落ち着いてきてからの話ですね。

小林会長：これについても、審議は持ち越します。

【審議事項】

8. 組織関連事項（高田太輔組織委員長）

(1) 放射線フェスタ 開催報告

開催日時：2024 年 8 月 18 日（日）10：00～15：00

開催場所：近鉄百貨店橿原店 1F メビウスホール

事業目的：県民に向けての健康増進及びがん検診受診率向上の一助となるような情報提供

事業内容：骨密度測定・放射線知識の普及・啓発  
検査画像紹介  
被ばく相談

後援申請：承認済（奈良県、橿原市）

広 報：ホームページ掲載、チラシ配布

スタッフ：10 名

参加人数：96 名（骨密度測定 93 名、被ばく相談 3 名）

開催報告：

委員会	組織	イベント名	放射線フェスタ2024		会 員	0名
報告者	高田太輔	日時	令和6年8月18日	10:00～15:00	一般	96名
		場所	近鉄百貨店橿原店		ポスター・チラシ・写真等掲載欄	
プログラム・内容:						
組織事業 放射線フェスタ2024						
1. 超音波骨密度測定(無料) 2. 診療放射線技師のしごと紹介						
3. 各種がん検診の紹介・啓発 4. パンフレット・ポケットティッシュ配布						
参加スタッフ						
会 長	小林 勝宏	(社会医療法人田北会北病院)				
副 会 長	細川 倫之	(西奈良中央病院)				
組織委員長	高田 太輔	(大和高田市立病院)				
委 員	待島 尚子	(西の京病院)				
委 員	角田 和至	(中井記念病院)				
委 員	平田 薫	(市立奈良病院)				
委 員	森本 明	(天理よろづ相談所病院)				
外 部 委 員	今井 俊輔	(近畿大学奈良病院)				
外 部 委 員	塚本 岳夫	(高井病院)				
外 部 委 員	辻村 恭平	(JCHO 星ヶ丘医療センター)				
コメント:						骨密度測定93名・被ばく相談3名、合計96名の来場者であった。新体制で初めてのイベントであったが、スタッフ間で教え合い協力し合い、無事に終えることができた。骨密度測定、診療放射線技師のしごと紹介等・説明をおこなった。橿原市の広報誌掲載という宣伝効果もあり来場者が増えたと考える。
						▽



## 決 算：

	科 目	2023 年度決 算	本年度予算	本年度決算
収入	参加費（参加費徴収なし）	—	—	—
	事業対策費	149,785	128,000	117,397
	計	<b>149,785</b>	<b>128,000</b>	<b>117,397</b>
支出	会場費	24,640	25,000	19,140
	賃借料	66,000	66,000	66,000
	講師謝金	0	0	0
	旅費交通費	1,460	5,000	7,240
	消耗品費	2,990	3,000	338
	広告宣伝費	40,725	10,000	2,860
	印刷製本費	0	5,000	2,683
	通信費	0	0	0
	支払手数料	6,090	4,000	4,500
	雑費	7,880	10,000	14,636
	計	<b>149,785</b>	<b>128,000</b>	<b>117,397</b>

(内 訳)

会 場 費→19,140 円

賃 借 料→超音波骨密度装置（レンタル費用）

印刷製本費→チラシ（ラクスル発注）

広告宣伝費→ポケットティッシュ（あどまる発注）

旅費交通費→交通費

雑 費→昼食費

支払手数料→骨密度装置の返送手数料 4,500 円

## (2) 放射線フェスタⅡ 進捗報告

開催日時：2024 年 10 月 20 日（日）10：00～15：00

開催場所：奈良ファミリー 1F らくだ広場

(使用料 未定)

事業目的:県民に向けての健康増進及びがん検診受診  
率向上の一助となるような情報提供事業内容：骨塩定量測定・放射線知識の普及・啓発  
検査画像紹介

被ばく相談：担当者未定

後援申請：申請予定（奈良県、奈良市）

広 報：ホームページ掲載、チラシ配布

## 予 算 案：

	科 目	2023 年度予 算	2023 年度決 算	本年度予算
収入	参加費（参加費徴収なし）	—	—	—
	事業対策費	219,200	193,500	207,000
	計	<b>219,200</b>	<b>193,500</b>	<b>207,000</b>
支出	会場費	110,000	110,000	110,000
	賃借料	66,000	69,940	66,000
	講師謝金	0	0	0
	旅費交通費	4,700	3,460	7,000
	消耗品費	5,000	600	1,000
	広告宣伝費	—	—	3,000
	印刷製本費	20,000	0	3,000
	通信費	0	0	0
	支払手数料	0	220	5,000
	雑費	13,500	9,280	15,000
	計	<b>219,200</b>	<b>193,500</b>	<b>210,000</b>

(内 訳)

会 場 費→現時点では未定 前年の予算で計上

賃 借 料→超音波骨密度装置（レンタル費用）

印刷製本費→チラシ（ラクスル発注）

広告宣伝費→ポケットティッシュ（あどまる発注）

旅費交通費→交通費

雑 費→昼食費

支払手数料→骨密度装置の返送手数料

## (3) レントゲン週間イベント 進捗報告

開催日時：2024 年 11 月 10 日（日）10：00～15：00

開催場所：ミ・ナーラ 1 階

開催内容：① X 線を用いたがん検診の紹介と  
受診率向上に向けた啓発

② X 線検査の紹介

## 予 算 案：

	科 目	2023 年度予 算	2023 年度決 算	本年度予算
収入	参加費（参加費徴収なし）	—	—	—
	事業対策費	135,800	135,134	135,860
	計	<b>135,800</b>	<b>135,134</b>	<b>135,860</b>
支出	会場費	35,860	35,860	35,860
	賃借料	69,940	70,820	66,000
	講師謝金	0	0	0
	旅費交通費	5,000	4,600	7,000
	消耗品費	0	1,589	1,000
	広告宣伝費	10,000	9,982	3,000
	印刷製本費	5,000	0	3,000
	通信費	0	0	0
	支払手数料	—	1,495	5,000
	雑費	10,000	10,788	15,000
	計	<b>135,800</b>	<b>135,134</b>	<b>135,860</b>

(内 訳)

会 場 費→現時点では未定 前年の予算で計上

賃 借 料→超音波骨密度装置（レンタル費用）

印刷製本費→チラシ（ラクスル発注）  
 広告宣伝費→ポケットティッシュ（あどまる発注）  
 旅費交通費→交通費  
 雑 費→昼食費  
 支払手数料→骨密度装置の返送手数料

・折りたたみができ、事務所のエレベーターに入るサイズを希望。  
 ・台車の購入金額として約 12,000 円。

## 【質疑】

なし

## 【審議事項】

放射線フェスタⅡ 予算案について

保留【 0 】 反対【 0 】 賛成【 15 】

レントゲン週間イベント予算案について

保留【 0 】 反対【 0 】 賛成【 15 】

台車の購入について

保留【 0 】 反対【 0 】 賛成【 15 】

## (4) 東・南地区懇話会に向けて 進捗報告

開催日時：2024 年 9 月 20 日(金)

19 時から 20 時 30 分

開催場所：厳樞会館 3F 大ホール（現地開催のみ）

開催内容：ICD(埋込型除細動器)の対応について

- ①メーカーによる製品紹介を含めた講演  
 ②施設発表

天理よろづ相談所病院 森本明 理事  
 市立奈良病院 平田薫 理事

## ③ ディスカッション

事前質問を募集し、IDC メーカー4 社に  
 回答してもらう予定

広 報：ホームページ掲載、インフォメール配信  
 チラシ配布

スタッフ：10 名

役割分担：座長、受付、発表者対応、マイク  
 ディスカッション役、PC 役

そ の 他：事前資料を配布予定、事前質問をまとめる

## 予 算 案：

	科 目	2023 年度予 算	2023 年度決 算	本年度予算
収入	参加費（参加費徴収なし）	—	—	—
	事業対策費	104,974	96,294	6,000
	計	104,974	96,294	6,000
支出	会場費	94,974	94,974	0
	賃借料	0	0	0
	講師謝金	0	0	0
	旅費交通費	5,000	0	6,000
	消耗品費	0	1,320	1,000
	会議費	0	0	0
	印刷製本費	0	0	0
	通信費	0	0	0
	雑費	5,000	0	0
	計	104,974	96,294	6,000

## (5) 台車の購入について

- ・組織委員の公益事業で、物品を運ぶために台車が必要です。
- ・これまでは組織委員の施設の台車をその都度借りていました。
- ・当会として、自由に使える台車が必要だと考えます。

## Ⅲ. 特別委員会

## 1. 創立 75 周年記念事業

報告事項なし

## 2. 事務所移転に関する検討委員会

## 【報告事項】

・事務所のカギの運用について

前回の理事会で提案した、事務所の合鍵を 3 セット  
 （ビル出入口・事務所×3 セット＝6,600 円）作成した  
 ので現在合計で 6 セットになる。

会長・副会長、学術、組織、広報の委員長に所持して  
 いただく。

ビルには他の団体や店舗もあり、事務所には個人情報  
 などもあるため、カギの管理と事務所の入退出の管理  
 を行うこととする。

## Ⅳ. 常置委員会

## 1. 定款改正委員会（池口俊孝委員長）

報告事項なし

## 2. 表彰委員会（竹中智士委員長）

報告事項なし

## 3. 海外交流委員会（吉田真大委員長）

報告事項なし

## 4. その他

線管理委員会（池口俊孝委員長）

2024.08.05～08.09 電離箱 ICT(日立)

会員施設（ニッセイ聖隷）

2024.08.26～09.02 電離箱 ICT(日立)

会員施設（ひがみクリニック）

奈良県立医科大学 厳櫃会館 特別会議室

## V. 審議事項まとめ

7 月 31 日 (水)

2024 年度県民公開講座予算案について

放射線フェスタ 近鉄百貨店櫃原店 1F メビウスホール

保留【0】反対【0】賛成【15】

8 月 18 日 (日)

秋の福利厚生事業「ハイキング&amp;BBQ」予算案について

第 3 回組織委員会 Web 開催

8 月 21 日 (水)

保留【0】反対【0】賛成【15】

第 2 回安全管理委員会 Web 開催

令和 6 年度近畿地域診療放射線技師会野球大会予算案について

8 月 26 日 (月)

保留【0】反対【0】賛成【15】

近畿地域診療放射線技師会会長副会長会議・教育委員会議

放射線フェスタⅡ 予算案について

済生会中津病院西棟 1 階第 2 会議室

9 月 7 日 (土)

保留【0】反対【0】賛成【15】

近畿放射線医療技術合同学術大会準備委員会・実行委員会  
合同会議

レントゲン週間イベント予算案について

済生会中津病院西棟 1 階第 2 会議室

9 月 8 日 (日)

保留【0】反対【0】賛成【15】

第 3 回定例理事会 奈良県立医科大学厳櫃会館特別会議室

台車の購入について

9 月 15 日 (火)

保留【0】反対【0】賛成【15】

## VII. 今後の予定

## VI. 経過事項

東・南地区懇話会 奈良県立医科大学 厳櫃会館

9 月 20 日 (金)

第 1 回組織委員会 Web 開催

日本診療放射線技師会 上田会長 Web 懇談会

4 月 17 日 (水)

10 月 15 日 (火)

第 11 回 (通期 72 回) 通常総会

放射線フェスタⅡ 奈良ファミリー 1F らくだ広場

奈良県社会福祉総合センター5 階 研修室 C

10 月 20 日 (日)

5 月 25 日 (土)

2024 年度「診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー」

第 1 回日本放射線医療技術学術大会

(第 40 回日本診療放射線技師学術大会)

奈良県社会福祉総合センター5 階 研修室 B

沖縄コンベンションセンター

10 月 31 日 (木) ~ 11 月 3 日 (日)

6 月 15 日 (土)

レントゲン週間イベント ミ・ナーラ 1 階

第 2 回組織委員会 Web 開催

11 月 10 日 (日)

6 月 19 日 (水)

奈良県診療放射線技師会 学術大会 2024

第 2 回学術委員会

櫃原市商工経済会館 (予定)

11 月 17 日 (日)

奈良県立医科大学 厳櫃会館 特別会議室

告示研修 (実技研修) 奈良県(9・10 回目開催) 奈良県立  
医科大学

6 月 20 日 (木)

12 月 14 日 (土)・12 月 15 日 (日)

第 1 回安全管理委員会 Web 開催

近畿地域診療放射線技師会野球大会 浜甲子園運動公園

7 月 2 日 (火)

12 月 15 日 (日)

2024 年度表彰委員会 奈良県診療放射線技師会事務所

7 月 4 日 (木)

2024 年度 奈ラーニング 奈良県立医科大学 厳櫃会館

## VIII. 次回理事会について

7 月 5 日 (金)

次回理事会について

告示研修 (実技研修) 奈良県(9・10 回目開催)

2024 年 11 月 19 日 (火) 19 時 00 分～

奈良県立医科大学

場所 奈良県立医科大学 厳櫃会館 第一特別会議室

7 月 20 日 (土)・7 月 21 日 (日)

2024 年度第 4 回定例理事会

第 3 回学術委員会

以上



この議事が正確であることを証するために議長及び議事  
録署名人は記名捺印する。

2024 年 9 月 17 日(火)

議 長 会長（代表理事） 小林 勝宏 印

議事録署名人 高谷 英明 印

高嶋 敏光 印

議事録作成人 竹中 智士 印

奈良県橿原市兵部町 2 番 9 号フレガビル 4F

公益社団法人奈良県診療放射線技師会